

茨城経協

Ibaraki Employers' Association

http://www.ikk.or.jp Email info@ikk.or.jp

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協

CONTENTS

- 01 第1回政策委員会を開催
創立70周年記念事業、第8次中期運営要綱等について検討
- 02 茨城産業会議第1回拡大総会開く
- 03 委員会報告
産業政策・環境／経営教育／環境
- 05 支部だより
東北／土浦・石岡・つくば／県西／古河・坂東／鹿行
- 08 茨城キリスト教大学寄付講座
「学生時代に多くのチャレンジを」
水戸証券株式会社水戸支店 執行役員支店長 薄井 親一郎氏
- 09 常磐大学寄付講座
「学生ベンチャーの挑戦」
株式会社ユニキャスト 代表取締役社長 三ツ堀 裕太氏
- 10 「地方創生と地方紙の役割」
株式会社茨城新聞社 代表取締役社長 小田部 卓氏
- 11 「2016 会員増強運動」の状況
～上昇気流に乗り、7月入会12社！会員数1,023社！～
新入会員のご紹介
- 13 出向者退任のお知らせ、出向者着任のお知らせ
- 14 NPO情報Vol.190＜横田能洋＞
「茨城のNPO」
- 15 経営者・管理者のための挨拶・スピーチのポイント⑤＜葛田一雄＞
「話材と聴き手の心を掴むための意識すべき事柄」
- 17 セミナー・事業等のご案内

創立70周年記念事業、 第8次中期運営要綱等について検討



7月22日（金）、第1回政策委員会（正副会長、各支部長、各委員長等協会主要役員）が、水戸市三の丸・水戸京成ホテルにて開催され、創立70周年記念事業、第8次中期運営要綱等について意見交換が行われた。

鬼澤邦夫会長（(株)常陽銀行取締役会長）が開会にあたり「都市対抗野球、高校野球、オリンピックと楽しいイベントが続く。株式などマーケットの数字が少し改善傾向にあり、明るい材料かと思う。今回の委員会は検討いただく事項が多いので、忌憚のないご意見をお願いしたい」との挨拶があった。

小濱裕正副会長（(株)カスミ代表取締役会長）が議長に就き、各事業分野についての報告・協議がなされた。

まず、会務報告で、収入・支出とも順調に推移している件の報告があった。次に会員増強活動について事務局より、44社の新入会員、7社の退会で37社増加し1,018社になり、創立70周年の目標会員数1,000社を1年前倒しで達成できたこと。今後は年度目標1,030社に向けて、役員・幹事・委員の方々から紹介いただいた企業、経営者協会の活動にニーズがある企業を中心に訪問し、更なる増加を目指す旨が報告された。

また、10月から4回シリーズでスタートを予定している“女性活躍研究会”について、事務局から、県内先進企業の取組みを研究し、自社に活かす内容の案の説明があり、今後は女性起業家の講演なども検討することで原案どおり承認された。

次に、平成29年度に予定している“創立70周年記念事業”について、事務局から、①記念式典、②記念誌、③70周年記念の地域貢献活動を内容とする案の説明があり、原案どおり承認された。

次に、平成29年度～31年度の中期計画である“第8次中期運営要綱”について、事務局から、計画的な会員訪問活動を展開、新入会員を含めた会員企業のアフターフォローを着実に実行し、頼りにされる経協をめざす案の説明があり、原案どおり承認された。

その後、出席委員から、自社・業界・地域の状況などについて意見交換がなされた。

なお、今回の協議事項については、7月6日（水）開催の総務委員会での検討を経て原案が作成された。

～県企画部長、商工労働観光部長が講演、 重点施策について意見交換を行う～

茨城産業会議（鬼澤邦夫議長）は、7月25日（月）、水戸市・水戸京成ホテルで本年度第1回目の総会を開催した。

議案審議では、平成27年度の事業活動報告及び収支決算、平成29年度県政要望の取りまとめスケジュール、「運営規約」改正、平成28年度の事業方針と収支予算案が承認された。

茨城県政への提言・要望事項の取りまとめを行う企画調整

委員会については、委員長に高橋日出男氏（当協会副会長）、副委員長に中川喜久治氏（商工会議所連合会副会長）が就任、10月中旬に要望書を提出するスケジュールが報告された。

続いて、県企画部長の今瀬肇氏より「企画部の重点施策について」、県商工労働観光部長の鈴木克典氏より「商工労働観光部の重点施策について」と題して、最新の取組みなどが紹介さ

れ、地域でのイベントでの連携体制やベンチャー企業の育成策などについて意見が交わされた。

拡大総会に先立ち、第74回国民体育大会茨城県競技力向上対策本部から経済4団体に対する雇用要請がなされ、対策本部長の山口やちゑ茨城県副知事より各団体に要請書が手渡された。

茨城産業会議は、茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会（会長：和田祐之介氏）、茨城県商工会連合会（会長：外山崇行氏）、茨城県中小企業団体中央会（会長：渡邊武氏）の4団体で構成。常陽地域研究センターが協力団体として参加し、産業政策やインフラ整備、地域問題など重要事項について経済界の意見を集約し、提言をしております。また、大学との産学連携事業や各種団体との関係強化を図っております。平成18年度より当協会が事務局となっておりますので、ご意見等がございましたら事務局までご一報ください。

事務局：茨城県経営者協会内（加藤、藤井、笹沼）
TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109



茨城県経営者協会 会長 鬼澤 邦夫 殿

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、本県のスポーツ振興につきましては、格段の御協力と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年7月20日の日本体育協会の理事会において、平成31年茨城国体の開催が正式に決定されました。本県では、国体の開催に向けて、今年度から団体・障害者スポーツ大会局を新設し、総務企画・施設調整・競技式典の三課体制に組織を改編し、市町村及び関係団体等と連携しながら、着実に準備を進めているところです。

本県の競技力向上につきましては、現在、茨城県競技力向上対策本部を中心に、茨城国体での天皇杯・皇后杯の獲得を目指して、茨城県競技力向上対策基本計画に基づいて、「元氣いばき選手育成強化事業」を毎年拡充しながら選手強化を図っております。

特に、今年度は開催3年前の強化期に入りますことから、国体成年種別の選手強化が重要となります。今年3月には、県内大学との連携を強化するため、筑波大学や流通経済大学に協力を要請するとともに、社会人選手雇用推進プロジェクトにおいては、県内企業で7名、県のスポーツ専門員で9名の有望選手を獲得することができました。雇用に際しまして多大な御協力をいただきました関係の皆様方に厚く御礼申し上げます。

今後とも成年層の強化を図るに当たり、本県出身の優秀な選手や全国レベルの実力を有する選手を獲得し、本県選手として活躍していただくことが必要不可欠であり、そのような選手の就職先についても今以上に御支援をお願い申し上げます。

3年後に開催されます第74回国民体育大会で天皇杯・皇后杯を獲得するには、茨城県体育協会・各競技団体・学校体育関係団体との連携・強化を図るとともに、地元大学や企業にも御協力をいただき、オール茨城で臨むことで目標を達成することができると確信しております。

県といたしましても、天皇杯・皇后杯を獲得し、第74回国民体育大会を成功裏に終了させることが東日本大震災等からの力強い復興と茨城県の底力を全国にアピールできるものであると考えております。

貴団体におかれましても、社会人選手の雇用の促進につきまして、格段の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹言

平成28年7月25日

第74回国民体育大会
茨城県競技力向上対策本部
茨城県副知事 山口やちゑ



産業政策委員会・環境委員会

産業政策委員会・環境委員会共催による合同視察会(長野県方面)を開催



産業政策委員会(委員長 深澤正勝氏 日立セメント(株) 監査役)、環境委員会(委員長 坂井雅紀氏 キヤノンエコロジーインダストリー(株) 代表取締役社長)は、合同で7月7日(木)～8日(金)にわたり、合同視察会(長野県方面)を開催、22名が参加した。本視察会は、ものづくり技術や生産体制に秀でた企業や先進的な環境経営に取り組む企業について学ぶことを目的に平成25年度より開催、本会で3回目となる。今年度については、①セイコーエプソン(株) 塩尻事業所②伊那食品工業(株)の2社を訪問した。

はじめに、長野県塩尻市のセイコーエプソン(株) 塩尻事業所を訪問。同事業所は、先端技術の開発とともに、グランドセイコーやクレドールといった高級ウォッチに関する設計・部品製造・組立、品質検査までのすべてを一貫して行っている。当日は、創業時から現在に至るまでの同社の歴史や製造体制に関する講話の後、3班に分かれて、匠工房(組立・品質検査)、マイクロアーティスト工房(高級独創時計製作)、宝飾工房(石留め・ろう付け・彫金)、ケー

ス工房(切削・プレス・研磨)、文字板工房(文字板・針・略字)の5箇所を見学。清らかな空気と水に恵まれた環境下で、脈々と受け継がれてきた多くの匠たちによる世界最高峰の技能向上や次世代への技能伝承に対する取り組みを見聞することができた。参加者からは、「時計修理一級技能士26名のうち19名が女性。女性活躍に対する企業風土が確立されている。」「若手技術者育成に対する強い想いを感じた。ものづくりの技能伝承の重要性をあらためて感じた。」などの感想が寄せられた。質疑応答では、定期採用や人材育成等についての質問に対し丁寧に回答いただいた。

続いて、長野県伊那市の伊那食品工業(株)を訪問。同社は、寒天、ゲル化剤の製造業者として1958年設立、2008年には創業以来48年間増収増益を成し遂げるなど、少しずつではあるが、毎年確実に成長していく同社の「年輪経営」は多くの経営者から注目されている。当日は、「かんてんばばガーデン」と呼ばれる施設内を見学した後、塚越英弘副社長より、1時間ほど講話をいただいた。講話の要旨については以下の通り。

【講話の要旨】

- 当社が考える会社の目的は、「社員を幸せにすること」。
- 売上・利益を伸ばすことは、会社を発展させる手段であり、そのものが目

的ではない。

- 少しずつだが、毎年着実に成長することが企業の永続的な発展に繋がる。(年輪経営)
- どうしたら社員が快適になれるかを考えれば、自然に社員のモチベーションは向上する。
- 清掃は社員の「気付きの場」。気付きは意識し、訓練を重ねることで養われる。
- 寒天カスをリサイクルし、良質の土壌改良剤としてリサイクルしている。(環境への取組)
- CSRへの積極的な取組事例について。

参加者からは、「会社は本来何のために存在しているのか、経営者としてあらためて原点に帰ることができた」「地域貢献活動を継続的に実施していることで、地域になくてはならない企業になっている」などの感想が寄せられた。質疑応答では、人事評価、人材育成に関する質問に対し、丁寧に回答いただいた。

全体を通じては、視察先で得た新たな気づきに加え、参加者同士の交流が図られたこともあり、充実した時間を共有することができた。



経営教育委員会（委員長 植木誠氏（株）筑波銀行 代表取締役会長）は、7月14日（木）～16日（土）にわたり、「三重県の特徴ある企業とサミットの経緯を学ぶ」をテーマに、国内企業視察会を開催した。参加者は事務局を合わせ19名。

初日は三重県津市に移動、夕刻には、伊勢志摩サミット三重県民会議の大橋範秀事務局長から、「伊勢志摩サミットの概要 ポストサミットの取組」と題し講演いただいた。

同氏は、「三重県は、伊勢神宮、松阪牛、鈴鹿サーキットと有名な観光地や産品はあるが、県の知名度はいまひとつのところがある。その中でサミット開催は三重の発信の絶好の機会と捉え、鈴木知事を先頭に



大橋事務局長から「伊勢志摩サミット」についてお話をうかがう

おもてなし大作戦を展開、警備協力など大変な事もあったが、県民をはじめ関係者の協力に救われて開催できた。サミット開催による効果は、三重県への注目度アップ、外国人宿泊者の増加などが挙げられ、三重県のこれからは活かしていきたい」と強調した。

2日目は、スマートフォン用のIGZOディスプレイ製造。世界最大クラスの太陽光発電を設置し、工場で使用するエネルギーの一部を賄っているシャープ株式会社亀山工場を訪問。「液晶」、「液晶テレビ」との関わり、歴史・最新技術を紹介いただいた。

続いて、住宅砕石、コンクリート2次製品、住宅事業などをビジネス展開、育苗倍土事業を活かし、耕作放棄地などを解消する農業分野に進出。「三重から見える安全野菜」（ミえベジ）をコンセプトに地域農業活性



シャープ株式会社亀山工場にて

化の生産モデルを目指して展開中の松阪興産株式会社のトマト栽培ハウスを見学、オレンジ型ハウスで水と肥料を自動で施用させる栽培法を説明いただいた。

最終日には、株式会社赤福が伊勢神宮皇大神宮前にあるお蔭参りで賑わった江戸時代末期から明治時代初期の門前町の町並みを再現した観光地「おかげ横丁」を訪問。横丁の運営を行う有限会社伊勢福の服部鎮夫副本部長から、おかげ横丁の目的や特徴、年間500万人以上の観光客の状況などの説明を受け、帰路についた。

環境委員会

平成28年度 第1回環境委員会、環境行政説明会を開催

環境委員会（委員長 坂井雅紀氏 キヤノンエコロジーインダストリー（株）代表取締役社長）は、7月4日（月）、茨城県産業会館にて本年第1回目の委員会を開催した。委員会で

は、27年度の事業活動報告と28年度の事業活動計画案について協議がなされた。

本年度の事業活動計画として、ISOの研修会や環境実務セミナー、また、環境に先進的に

取り組んでいる企業・施設の見学会を県内外問わず開催していくことが了承された。

また、委員会内に“情報交換会”を設け「各社の環境活動事例」などをテーマに、各社の取



され、60名が参加した(テーマおよび講師は下記のとおり)。

①生物多様性戦略と生物多様性センターの活動について
【講師：茨城県生活環境部 環境政策課 係長 大高康寛様】

②フロン排出抑制法の制度全般について

【講師：茨城県生活環境部 環境対策課 課長補佐 仲田弘美様】

③第4次茨城県廃棄物処理計画～各主体が連携した循環型社会の形成を目指して～

【講師：茨城県生活環境部 廃棄物対策課 主事 石崎智也様】

④いばらき水素戦略について
【講師：企画部 科学技術振興課 新エネルギー対策室長 伊佐間久様】

⑤つくば国際戦略総合特区について～藻類バイオマスエネルギーの実用化、戦略的都市鉱山リサイクルシステムの開発実用化～

【講師：企画部 科学技術振興課 国際戦略総合特区推進室長 山本清文様】

り組みを伺い、委員間で情報交換をしていくことが確認された。

委員会終了後には、茨城県生活環境部および企画部より、本年度の環境行政の重点施策や留意事項について解説をいただき「環境行政説明会」が併設

支部だより

AUG. 2016

Branch office report

県北地区支部

支部総会を開催



県北地区支部(支部長 大原弘彰氏 (株)茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長)は7月26日(火)、「五浦観光ホテル別館大観荘」(北茨城市大津町)において、平成28年度支部総会を開催した。

はじめに、三浦利春前支部長より「県北地区支部総会を開催

するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。私は平成24年7月、澤木元支部長の後を受け、支部長に就任致しました。以来4年間、支部役員幹事のみなさま、支部会員のみなさまにご協力を頂きながら、

支部の運営をして参りました。去る6月末をもって支部長を退任し、大原支部長にバトンタッチをさせて頂きました。大原支部長に対しましても、これまでと変らぬご支援、ご協力を頂きますようお願いし、開催のご挨拶とさせて頂きます」と開会挨拶をされた。引き続いて、

大原支部長が「ご紹介を頂きました7月に支部長に就任致しました大原でございます。甚大な被害をもたらした東日本大震災から早いもので5年半が経過しようとしており、当時の厳しかった記憶も徐々に薄らいできた頃かと思えます。当支部におきましては、県北地域の『発展』を目指して、これまで以上に、会員のみなさまの経営力を高める活動に努めてまいり所存です」と挨拶をされた。

続いて、鬼澤邦夫会長が「本日は、お招き頂きまして、誠にありがとうございます。一言ご挨拶を申し上げます。協会運営の3ヶ年計画であります

『第7次中期運営要綱』におきまして、協会創立70周年を迎える来年7月までに会員数1千社を達成する、という一つの目標を掲げておりましたが、皆様のご協力のお陰で、1年前倒しで5月に目標を達成することができました。記念すべき会員1千社目は、この県北地区支部の会員様とのことで、皆様のご協力で改めて御礼を申し上げます。協会といたしましては、引き続き、会員の皆様よ

り『会員になって良かった』とさせていただける活動を展開してまいる所存でございます。県北地区支部は、伝統的に会員企業間の『絆』がとても強い支部と聞いております。これも、ひとえに、ご退任されました三浦前支部長のご尽力のお陰と、改めまして感謝を申し上げます。ぜひ、これからも大原支部長のもと、支部会員企業間の交流を密に図って頂き、会員企業の経営力の強化、地域の活性化

につなげて頂きますよう、お願い申し上げます、挨拶とさせていただきます」と挨拶をされた。

引き続き、報告に移り、平成27年度支部活動報告ならびに平成28年度支部活動計画を小川幸則幹事長（小川産業（株）代表取締役）が説明を行い、満場一致で承認された。

記念講演では「リーダーの条件～一流の選手から学んだこと～」と題し、野球解説者の佐野慈紀氏にご講演頂いた。

土浦・石岡・つくば地区支部

28年度の支部活動の具体化について協議



土浦・石岡・つくば地区支部（支部長 本井正氏 日立建機（株）執行役開発・生産統括本部副本部長）は7月13日（水）、日立建機土浦工場において本年度第1回役員幹事会（幹事長 内田勉氏（株）カスミ監査役）を開催した。

はじめに、本井支部長が「昨

日、NYダウ平均株価が最高値を記録、参院選では自民党が圧勝し10兆円規模の経済政策を発表した。日本経済が安定推移することを願っている。

会員企業にも経営者協会を通じてビジネスチャンスが広がるような活動を行っていきたいと考えている」と挨拶した。引き続き、澤畑専務理事が6月10日に開催された定時総会の概要について報告を行った。

その後、事務局より役員幹事の異動について報告をした。

副支部長に岩本伸行氏（ぺんてる（株）茨城執行役員工場長）が就任し、幹事に、櫻井裕之氏（（株）常陽銀行土浦支店執行役員支店長）、塚本一也氏（大曾根タクシー（株）取締役社長）、高野敏正氏（（株）東京電機取締役）が就任した。

次に、①茨城経協平成28年度事業活動計画ならびに「2016会員増強運動」について、②平成28年度支部活動計画について、報告協議を行った。

支部活動の中で、特に近年の新入会員増加傾向を踏まえ、交流事業をより充実したものにすべく議論が交わされた。

県西地区支部

平成28年度第1回役員幹事会を開催

県西地区支部（支部長 佐藤計二氏 日立化成（株）下館事業所長）は、7月19日（火）筑西市のホテル新東において、平成

28年度第1回役員幹事会（幹事長 岡本俊一氏 関彰商事（株）上席執行役員人事部長）を開催した。

佐藤支部長の挨拶後、主に本年度の支部活動計画などに関する協議検討がなされた。

本年度の支部活動計画では、

専門性の高い講師を招聘し自己研鑽に資するための「経営研究会セミナー」、先進企業や事業所施設への見学を通じ自社経営向上に資するための「企業視察会」、支部会員相互の懇親、交流を深める「支部総会」を中心とした事業の具現化に向け

た協議を行った。

また、会員増強運動においても今年度目標である会員数1,030社の早期達成に向け、県西地区支部のさらなる会員増加に寄与すべく、積極的に取り組んでいくことを確認した。



古河・坂東地区支部

平成28年度第1回役員幹事会を開催

古河・坂東地区支部（支部長 阪好弘氏 京三電機（株）代表取締役）は、7月12日（火）古河市のホテル山水において、平成28年度第1回役員幹事会（幹事長 小林太志氏 三桜工業（株）総務部長）を開催した。

はじめに、澤畑専務理事が挨拶をし、その後、主に本年度の支部活動計画（案）について協

議検討をした。

本年度の支部活動計画では、正副支部長の出席のもと支部会員間の交流促進を図る「支部総会」、先進的な経営や注目をされている施設を見学する「合同視察会」を実施する他、労働法制の改正動向等を学ぶ「労働法セミナー」なども実施していくことを確認した。



鹿行地区支部

NTTドコモ フューチャーステーション、グノシー 六本木ヒルズオフィスの見学会を実施



鹿行地区支部（支部長 木村眞人氏 新日鐵住金（株）鹿島製鐵所副所長）主催による企業見学会が7月29日（金）に開催され、（株）NTTドコモ NTTドコモ フューチャーステーションと（株）グノシー 六本

木ヒルズオフィスの2社を訪問し、17名が参加した。

始めに訪れたNTTドコモでは、茨城法人営業担当部長の堀野卓氏よりご挨拶いただいた後、フューチャーステーションとソリューションルームの2箇所を見学した。フューチャーステーションは「未来」をテーマに、「ドコモが描く202X年の未来」としてAR（拡張現実）など、様々な体験をした。

続いてニュースアプリで注

目されているグノシー六本木ヒルズオフィスを訪れ、広報チームの丸井祥三朗氏よりご挨拶、同社概要とこれからのビジョン、目標などについて説明をいただいた。その後、オフィス内を見学し、活発な質疑応答がなされ、散会した。

今回のように実際に企業を訪れ、近未来商品の体験や昨今のトレンドでもある、IT、AI、IoTに関する先端技術について触れる事は、様々な“気づき”を得ることのできる貴重な機会であり、参加者からも“大変有意義な見学会だった”との感想が多数寄せられた。

学生時代に多くのチャレンジを

水戸証券株式会社水戸支店 執行役員支店長 薄井 親一郎氏



当社は、大正10年（1921年）に現在の水戸市末広町（当時は馬口^{ばくろく}労^{ろう}町）で創業致しまして、今年で創業から95年目を迎えます。金融機関系列の証券会社でなく“自主独立系”の会社です。本社は水戸証券といっても日本橋にございます。

先般、創立100周年に向け、弊社のあるべき姿を明確にし、次の礎とするために「経営ビジョン」を策定しました。①お客様からの信頼度No.1の会社、②社員が誇りをもって働き自己実現できる会社、③金融サービスと情報発信で地域社会の発展に貢献する会社、④ビジネス構造の変革に挑戦し続ける会社、の4つを掲げ、日々の業務に邁進しております。

地域に根ざす証券会社として、社会貢献活動にも積極的に

取り組んでいます。最近では、毎週日曜日の朝、水戸市の千波湖脇の広場におきまして、知的障がい者の方々の自立を支援している「みとちゃん朝市」の運営サポートや、昨年9月に発生した関東・東北豪雨による常総エリアの水害においては、早期復旧の一助になればと橋本昌茨城県知事に義援金を寄付させていただきました。本業の証券業務では、皆様の資産運用サポートに努める一方、業務外においても地域に根ざす企業としての責務を全うすべく「できる限りお役に立てる活動を展開して参りたい」との強い思いで取り組んでおります。

これから皆さんは“将来、自分はどんな仕事に携わりたいのか？”色々と検討されていくことと思います。そんな私も学生時代に履修していたゼミは“証券市場論”ではありましたが、水戸証券に就職を決めた大きな理由は、小さい頃から私自身サッカーをやっておりまして、就職活動当時に水戸証券にサッカー部がありまして、相当強かったことも理由の一つでした（笑）。本日の私の講義

の説得力が欠けてしまうエピソードですが（笑）。

これからの時代に求められる人財として、違った国籍や宗教の人々が混在する“ダイバーシティ”の中で活躍することが求められますし、女性の社会進出がますます進みますので、女性ならではの視点や捉え方など“女性の強み”を活かすことも求められます。当然、自分で考えて行動できる人、自分の行動にポリシーがある人、失敗を経験して這い上がってきた人も重宝されます。ですから今、皆さんにお願いしたいことは、学生時代に頑張ったことや誇れること、時には失敗することもあるでしょうが、色々な経験を沢山積んでいただきたいのです。

まだまだ時間はありますので、これからも充実した学生生活を送っていただき、色々な経験を通じて学び、そして立派な社会人として活躍いただけるよう心から応援しています。

「学生ベンチャーの挑戦」

株式会社ユニキャスト 代表取締役 **三ツ堀 裕太氏**



私は、茨城大学大学院在学中に23歳で起業した。私は幼少期に、当時大人たちがロールプレイングゲームソフトを買い求めるために行列までつくる光景を見て、ソフトがそれほどの感動を与えることができることを知り、「人に感動を与えられるようなシステムエンジニアになる」という夢をもった。この夢を実現するために、大学生のうちにシステム開発のアルバイトをして経験を積み、会社に入社直後から第一線を目指そうとした。しかし当時、システム開発のアルバイトなどなく、就職するまで待ちきれなかった。そこで、「アルバイトがないなら自分で会社を作ればよい」と考え、起業した。

当社は、「テクノロジーを通して“驚き”と“感動”を創造し、人々の“夢”と“笑顔”を支えます」というミッションを掲げ、その元に、クライアントワーク事業、インフラ事業、自社サービス事業、CSR事業を展開している。当然、エンジニアが多いが、今後は総務、人事、広報、企画なども必要になってくる。

当社の取り組みを紹介する。まず、管理者不要・自律分散型の“ホラクラシー型”の組織作りを進めている。また、仲間の「ありがとう」が循環するシステムとして、“Vote!”という週次投票システムを内製しており、メンバー全員が誰かに匿名で投票するようにしている。さらに、創業時よりインターンシップ前提の採用制度を実施している。これは、何割もの大卒が3年以内に会社を辞めるのは、“ゆとり世代”だからでも“ブラック”だからでもなく、人と企業の“ミスマッチ”が原因だからと考えているためである。また、自社サービスへの投資とメディアへの積極的な露出も行っている。その結果、一昨年5名だった社員が現在28名に急増した。

これら以外にも、茨城大学や茨城キリスト教大学の講師を担当しており、その中で地域貢献サークルHEMHEMを指導している。その活動から、地域貢献型シェアハウス「コクリエ」を建設することとなった。これは、自分の学生時代を振り返ると小汚い大学寮でできた仲間の存在がこの大学を選んで良かったと思える最も大きな理由だったという経験から、一生ものの仲間を創るには、一緒に暮らすことが最善という発想に基づいている。それを現代風に、憧れの対象となるように考えた結果がシェアハウ

スである。このほか、新規事業の1つとしてロボティクス事業を行っている。その第1弾は「住宅接客for Pepper」であり、現在10数社に提供中である。

「働く」意義を考えるには、まず人生について考える必要がある。人間に残された時間は、(平均寿命－現在の年齢)×365日×24時間である。この限られた時間の中で自分が生きた証を残し、DNAを残し、思想を残し、誰かを幸せにし、社会をちょっぴり良くするために使っていきたいものである。人生を生きている時間と考えれば、日々をいかに満足に送るかで人生の満足度が決まるだろう。そのため、睡眠、仕事、プライベートを1時間あたり100点満点で採点していき、すべて足して24で割ってみるとその日1日の点数が出る。また、働くことはお金を稼ぐことと考えた場合でも、お金は「感謝」を数値化したものである。感謝とは幸せを作ることである。つまり、「働く」とは幸せを作ることなのである。

学生時代に養うべき能力や経験すべき事柄としては、親や家族のありがたさを知ること、理想の人生を描くこと、将来に向かって進むことである。これから社会に出る学生のみなさんには、見えない“何か”に遠慮せず、夢を語り、やりたいことをやっていってもらいたい。

「地方創生と地方紙の役割」

株式会社茨城新聞社 代表取締役社長 小田部 卓氏

茨城新聞が地方紙としての役割を再認識したのは東日本大震災の時であった。震災の当日、停電でコンピューターが停止した。また茨城西インターの近くにある印刷工場ではスプリンクラーが誤作動してコンピューターが水浸しになり使用不能に陥った。そのため、新聞をつくることができなかった。しかし、1889年（明治24年）7月5日の創刊以来、休刊日以外では、一日も休まず新聞を発行してきた茨城新聞の歴史を途切れさせたくないとの強い思いから、「紙齢を絶やすな」を合言葉に社員有志が不眠不休で新聞を発行するべく行動した。幸い下野新聞社と読売新聞東京本社と災害協定を結んでいたため、宇都宮の下野新聞社で茨城新聞の編集作業と印刷を行った。その結果、わずか8ページの新聞となったが、一日も途切れることなく刊行することができた。とはいえ、震災で茨城県も道路、港湾、家屋などで壊滅的な被害を受けていたため、宇都宮から新聞を各避難所などに配達することは困難を極めた。

避難所に配達すると、すぐになくなる状況であった。これは、政府も全国メディアも茨城県を被災地と認識していなかったため、茨城の生活情報が一切とどかなかったためである（政府は鹿島臨海工業地帯を計画停電エリアに指定した）。しかし茨城新聞は、家族、友人、知人の安否、道路情報などの地域が必要としている生活情報を紙面とツイッターで発信し

つづけた。その後、数日経ってから、全国メディアも茨城県の被災の状況を伝えるようになった。

現在、地方創生が叫ばれている。さまざまな取り組みがなされているが、地方創生で最も重要なことは、その地方の人たちがその地を誇りに思うかどうかである。地元を誇りに思うようになるためには、地域の特性や個性をまず知ることが大切である。その意味で、地方紙は重要な役割を担っている。

茨城県には魅力がたくさんある。たとえば、水戸市の偕楽園公園はニューヨークのセントラルパークに次ぐ世界第2位の都市公園である。しかも、公園の中央に鉄道が走っているのは偕楽園公園だけである。また、日本三名園である金沢の兼六園、岡山の後樂園、水戸の偕楽園のうち、入場が無料なのは偕楽園のみである。また、ひたちなか市（旧那珂湊）のおさかな市場は、江戸時代は大坂の堺港に次ぐ全国第2位の流通港であった。こういったことは茨城県民も知らないため、茨城新聞は知らせていく役目がある。

また、ひたち海浜公園のネモフィラ、コキアは2002年の種植えの時から毎年報道している。2013年には動画で配信したところ、在京テレビ局が動画を採用・放映したところ、海外メディアでも放映されることになり、今や「一生に一度は行ってみたい所」として世界的な観光スポットとなった。その結果、ゴールデンウィーク入場者



は2010年で32.2万人だったが、2016年は52.7万人へと急増した。さらに、世界でただひとつの「こども陶芸展」を笠間市と共催で開催している。こども陶芸展を始めた2002年の陶炎祭来園者は21万人だが、2016年は55万人へと倍増した。

このほか、茨城新聞創刊125周年事業として時代を超えて伝えたい125の「茨城の宝」を選定した「みんなで選ぼう 茨城セレクション125」を行っている。これは、県内の全小中学生と県民、全国津々浦々の人たちに「茨城の誇り」「大切に思うもの」「茨城にしかない特徴」など茨城を象徴する候補を投票してもらい、デザインや物語性などを加味して全国や世界に誇れる「茨城ならではの」としてアピールできる125項目を選ぶものであり、昨年投票が終了し、現在集計作業中である。今年の県民の日の11月13日に発表する予定である。

茨城県は都道府県ランキングで47位だが、他県にはない素晴らしいものはたくさんある。それらを知ること、自分が生まれ育った地を誇りに思ってもらいたい。

『2016会員増強運動』の状況

～上昇気流に乗り、7月入会12社！会員数1,023社！！～

会員の状況（7月31日現在）

項目	支部									
	県北	日立	常陸・那珂	水戸	土浦・石岡 つくば	取手・ 龍ヶ崎	県西	古河・坂東	鹿行	合計
27年度末会員数	40	103	95	282	161	69	75	54	102	981
入会数	1		6	13	10	3	8	1	7	49
退会数				1	3	1			2	7
会員数	41	103	101	294	168	71	83	55	107	1,023
								前年度比		42

平成28年度目標 (第7次中期運営要綱目標)	1,030 (1,000)
---------------------------	------------------

目標比	△7 (23)
-----	------------

新入会員紹介

アイリス株式会社

■代表取締役 柴沼 義裕



Data 所在地／ひたちなか市青葉町20-21
 TEL 029-297-7812
 FAX 029-297-7816
 業種／電子計測器・制御装置・
 分析装置の販売
 および製造
 従業員／6名

Appeal point 当社は、2007年2月に原子力関係を主たるお客様として電子計測器および制御装置の製造・販売および海外メーカーの販売代理店として設立しました。このたび来年に10周年を迎えるのを機に従来のビジネスに加え、ITソリューション事業部を設立しました。今後は当社が得意とする計測・制御にITを融合した新しいビジネスを育み、原子力産業で培った品質の強みを活かしつつ、あらゆるビジネスシーンでお客様の問題解決に貢献できるよう邁進いたします。

東永工業株式会社

■代表取締役 石森 宏住



Data 所在地／結城市結城4369-2
 TEL 0296-33-5577
 FAX 0296-54-4315
 業種／建設機械部品製造業
 従業員／42名

Appeal point 昭和30年に東京都品川区に創業し、平成28年5月に結城市結城に移転いたしました。(株)コマツの下請で、建設機械用エンジンのマフラー・エキゾーストパイプを製作しております。新しい場所で地域に貢献し、大きく飛躍したいと思っております。

専修学校 日本農業実践学園（公益社団法人 日本国民高等学校協会）

■学園長 大西 俊英



Data
所在地／水戸市内原町1496
T E L 029-259-2002
F A X 029-259-2647
業 種／専修学校（農業）
従業員／19名

Appeal point
創立から90年を迎える農業学校です。稲作・野菜・畜産・農産加工など農業全般を取り扱っています。農場実習を中心とした実践型教育を行い、全寮制によりすぐれた人格形成を目指します。また一週間から3カ月といった短期農業研修や、子供たちの農業体験なども行い、農業に興味のある方を幅広く受け入れています。

常陸ウッドリサイクル協同組合

■代表理事 吉成 慎一



Data
所在地／常陸大宮市富岡2153-3
T E L 0295-55-8626
F A X 0295-55-8615
業 種／製造業（オガ粉の製造）
従業員／12名

Appeal point
当組合は、平成23年2月に茨城県では初めての業種登録を行い、スタートしました。事業内容としては、これまで山林に放置され、諸所に障害となっていた未利用木材や端尺木材を加工し、オガ粉の製造・販売をしております。

また、地球温暖化防止の観点から、間伐を行い、森林整備も行っております。その際に出た間伐木材は、畜産農家にとって不可欠な材料となっており、敷き藁として出荷しております。

林業という業界の中で、できる限り、地域のみなさまのために、まい進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

ホコタ設計コンサルタンツ株式会社

■代表取締役 方波見 一成



Data
所在地／鉾田市安房1571
T E L 0291-33-4175
F A X 0291-33-2411
業 種／専門・技術サービス業
従業員／28名

Appeal point
弊社は昭和46年10月に個人事務所（鉾田測量）を設立して、民間業務を中心に測量設計業を開始しました。その後、昭和50年2月に株式会社へと組織変更し昭和58年4月（ホコタ設計コンサルタンツ株式会社商号変更）して、公共事業を中心とした測量・土木設計・補償コンサルタント等を受注展開してまいりました。弊社は、「地域に根ざした会社」を基本とし、「住民目線で業務が遂行できること」をスローガンとして従業員一同、日々研鑽して参ります。

特別養護老人ホーム 縦の木荘

■副理事長 兼 施設長 坏 真毅



Data
所在地／鉾田市縦山500-1
T E L 0291-37-2155
F A X 0291-37-0199
業 種／介護施設
従業員／29名

Appeal point
当施設は平成元年に開設してから地域と共によりよい地域福祉の創造をしてまいりました。理念として「共生・共感・共創」を掲げ、地域に求められる施設としてご利用者に寄り添い、あたたかいサービスの提供に努めております。介護は心であり、心は人であることを念頭に置き、人として地域に求められる人材育成にも力を入れております。これからも、地域の福祉ニーズに応えるべく職員一同、日々努めてまいります。

出向者退任のお知らせ

7月末日をもちまして、(株)常陽銀行様から協会事務局にご派遣頂いておりました須藤文博氏が退任致しました。須藤氏の協会運営に対しますご尽力に厚く御礼申し上げます。また、須藤氏をご派遣頂きました(株)常陽銀行様に重ねて厚く御礼申し上げます。



須藤文博氏

平成26年8月の経営者協会事務局着任以来、2年の月日が過ぎるのは、あっという間でした。この間、会員の皆様はじめ県内外に多くの方々とお会いし、見聞を広める機会を頂き深く感謝申し上げます。また、会員数が増加していく環境の中で、積極的に様々な事業に携わることが出来たことは、ひとえに皆様のご支援ご指導の賜物と心より御礼申し上げます。真夏に横浜高校野球グラウンドに出向き渡辺元智氏に講演のご快諾を頂いた瞬間など、今後の人生の糧となる出来事も数多く経験させて頂きました。常陽銀行に戻りましても、この2年間で受けたご恩に報いることが出来るよう務める所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2年間本当にありがとうございました。

出向者着任のお知らせ

8月1日付で(株)常陽銀行様より藤井研一氏を協会事務局にご派遣頂きました。平成30年7月未までの2年間協会運営にご尽力頂きます。



藤井研一氏

8月1日付で(株)常陽銀行より協会事務局に派遣されました藤井です。協会運営の担当業務は、総務委員会、地域関係委員会、科学技術特別委員会、青年経営研究会および県北地区支部、常陸那珂地区支部、土浦・石岡・つくば地区支部、県西地区支部となります。微力ではありますが、地域の為、会員の皆様のお役に立てますよう精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

NPO情報

NPO information

Vol.190

茨城のNPO

茨城NPOセンター・commons代表理事 横田 能洋

1999年のNPO法施行から18年が経過し、本県NPO法人も6月現在で789法人まで増えました。この間、解散や認証取り消しとなったNPO法人も181法人と2割に及んでいます。

commonsでは、定期的に各法人の決算書をもとに、収益構造、活動分野などについて統計を取っています。今春、2014年度の決算書の分析結果がまとまりました。活動分野では、福祉が多い傾向は続いています。まちづくりに関する団体の割合がやや増えており、以前は県外出身者が設立することが多かったのが、地元の人々がNPOを作るケースが増える傾向があるようです。

活動分野の上位9分野の法人数

①保健・医療・福祉	329	42.20%	1
③まちづくり	90	11.60%	2
⑥学術・文化・芸術・スポーツ	87	11.20%	3
⑦環境の保全	72	9.20%	4
⑬子どもの健全育成	50	6.40%	5
②社会教育	46	5.90%	6
⑪国際協力	18	2.30%	7
⑰職業能力の開発・雇用機会の拡充	17	2.20%	8
⑤農山漁村・中山間地域の振興	10	1.30%	9

収益構造に注目すると、会計報告が確認できた法人全体で2014年度は87億円、一法人の平均は1600万円まで拡大しています。ただし事業規模の差が大きいため福祉系以外は数十万円規模のボランティア団体に近い団体が大半と思われます。法人数が増える一方で寄付総額が増えていません。以前も寄付は収益の1割程度でしたが、今回は3%にも満たない状況で、行政の下請け化が一層進んでいます。NPOとは行政ができない活動をしたり、社会に開かれ寄付やボランティアなど参加の機会を作る部分が重要な意味を持ちます。そうした活動、団体が増えるようにcommonsは今後もNPOの役割を伝えていこうと思います。

調査項目	2010年度	2014年度
調査対象法人数	412	536
経常収益の合計額	5,770,736,713円	8,733,483,488円
経常収益の平均額	14,006,643円	16,293,812円
受取寄付金の合計額	312,271,976円	233,104,083円
受取寄付金の平均額	757,942円	434,896円
受取寄付金が0円の法人数	217	312

9月の茶花…9月は、岡虎の尾、桔梗、合歓、藤袴、しゅうめいぎく、ぎんみずひき、薊、ほととぎす、秋海どう、藤袴、松虫草、大文字草など多くの花が咲きます。茶花として好まれているのは、われもこう すずき 藤袴 りんどう 秋菊 しおん 浜千鳥あたりでしょうか。

9月の話材…長月は旧暦9月の名称です。夜がだんだん長くなる「夜長月（よながつき）」を略したとする説があります。雨が降る時季であるため、「長雨月（ながめつき）」からとする説もあります。「稲刈月（いなかりづき）」「稲熟月（いなあがりつき）」などという異名も言います。

話材1. 秋の感じを表わす

秋近しは、秋も間もない夏の終わりの頃の感じを表わすときに使います。秋の空は、晴れて高く見える空です。秋高しは、空の雲もなく澄み切った高く広々とした様です。秋の日は釣瓶（つるべ）落とし、これは、日の沈むのが早いことを表わしています。秋深しは、気配がすっかり深まった感じに相応しい表現です。秋惜しむは、終わりを愛惜する感じを表わします。

秋の香というは松茸など美味しさを感じます。秋の川は、水が清く澄んで流れ、秋を感じさせる川のことです。

話材2. 秋の調べと曲

秋の調べは、雅楽などにおける秋の調子です。秋の声は、もの寂しい風音その他の響きです。秋の曲というはあわれを感じとることが出来ます。楽曲としての秋の曲は、箏曲古今組の一つであり、歌詞は古今集の秋の部の和歌6首です。秋の心は、寂しく物悲しく思う心です。秋の契りは、秋に会うという約束事ですが、秋を厭きにかけて男女の愛がさめることも言います。

話材3. 季節毎の雨

秋の雨は、秋に降る雨あるいは秋の長雨のことですが、季節毎に降る雨があります。春に降る細かくしとしと降る糠雨（ぬかあめ）、霧雨（きりあめ）は霧のような細かい雨です。煙雨（えんう）は煙のように霞んで降る雨です。慈雨（じう）は作物に生気をもたらす恵の雨です。長雨（ながあめ）は何日も降り続く雨です。篠つく雨（しのつくあめ）は大粒で強く激しい降る雨です。俄雨（にわかあめ）は急に降り出し短時間でやむ雨、通り雨（とおりのあめ）はさっと降ってすぐやむ雨です。村時雨（むらしぐれ）はひとしきり降っては止み、降っては止む雨です。遣らずの雨（やらずのあめ）はさながら恋人が帰るのを邪魔するかのよう降る雨です。夕立（ゆうだち）は夏の夕方、急に激しく降る雨です。驟雨（しゅうう）はにわか雨、日照の雨（ひでりあめ）は日が射している状況で降る雨、狐の嫁入りともいいます。

それでは、どのように読むのでしょうか。①春雨②麦雨③梅雨④五月雨⑤空梅雨⑥涼雨⑦秋雨⑧秋霖⑨時雨⑩冷雨⑪氷雨。答えは、①はるさめ、しゅうう②ばくう③つゆ、ばいう④さみだれ⑤からつゆ⑥りょうう⑦あきさめ⑧しゅうりん⑨しぐれ⑩れいいう⑪ひさめ、です。

9月の動機づけスピーチ

1. 譬えばなしで動機づける

怠け者で給料分の仕事をしない者は困りものです。文句を言いたいし、叱責したいところですが、あからさまに表現するとパワハラと言われかねないご時世です。

そこで、譬えです。「仕事幽霊飯弁慶、その癖夏痩せ寒細り、たまたま肥ゆれば腫れ病」。まずは、漢字をホワイトボードにでも書いてください。これだけでは相手はちんぷんかんぷん知れません。そこで、一つひとつの用語を指し示しながら、ゆっくりと読んでください。

「しごと、ゆうれい、めし、べんけい。そのくせ、なつやせかんぼそり。たまたまこゆればはれやまい。などということにならないようお互い心しましょう」

それから、相手に意味するところを聞いてみてはいかがですか。そのうえで、譬えばなしの意味を話すという段取りです。仕事は出来ないのに飯は山のように食べ、夏も冬も痩せていて、たまに太ったかと思えば病気にかかっているということです。

2. 諺（ことわざ）を使う

言いたいことを直接的に表現すると言葉尻をとらえて、あれこれ言われかねません。それゆえに諺（ことわざ）の活用です。

①見聞が狭い人物やいばった態度をとる人物には

「夏の虫、氷を笑う」。夏の虫は、冬にできる氷のことを知らないために氷を笑いものにするという諺です。

②欲が深い人物には

「もらうものは夏も小袖」。小袖は絹の綿入れで、寒い時期に着る着物です。小袖を、夏であろうとも、貰えるものなら喜んでもらうという意味です。

③場に相応しくない人物には

「夏の小袖」。時期はずれで、必要のないことを例えた言葉です。

④根性がよくない人物には

「夏の鯛で腹が悪い」。鯛のはらわたが腐るという意味です。根性がよくないことをいい、「腹が悪い」にかけた洒落です。

⑤無関心を決め込む人物には

「夏の餅と夫婦喧嘩は犬も食わぬ」。夏の餅は不味く、傷みやすいことからの譬です。夫婦喧嘩はたちまち仲直りすることが多いものです。犬も関心をもたないという意味です。

⑥粋を決め込む人物には

「夏暮（なつご）にこたつ俳諧（はいかい）」。「夏は涼みながら囲碁などを楽しみ、冬はこたつで俳句に興じるの」がよいということですが、四季折々、季節に合った楽しみ方をしている人物を評したものです。

3. 引用を活用して動機づける

辞書の諺苑（げんえん）からの引用です。

「夏は日向を行け 冬は日陰を行け（なつは、ひなたをいけ。ふゆは、ひかげをいけ）」

夏は暑い日向をあえて行き、冬は寒い日陰を行って、身体を鍛錬しなさい。人に道をゆずって、何事も出過ぎないようにしなさいという教えです。

時には英語の名言や格言も引用してみてください。Peace begins with a smile. これは、ノーベル平和賞受賞者 Mother Teresa（マザー・テレサ）の名言です。平和は微笑みから始まります。

① There is always light behind the clouds. …Louisa May Alcott（ルイーザ・メイ・オルコット アメリカ／女性小説家）

雲の向こうはいつも青空よ。

② Change before you have to. …Jack Welch（ジャック・ウェルチ アメリカ／実業家）

変革しなさい。変革を迫られる前に。

③ If you can dream it, you can do it. …Walt Disney（ウォルト・ディズニー 米国／アニメーター、エンターテイナー）

夢を見ることができたら実現できる。

④ Love the life you live. Live the life you love. …Bob Marley（ボブ・マーリー ジャマイカ／レゲエミュージシャン）

自分の生きる人生を愛せ。自分の愛する人生を生きろ。

⑤ It always seems impossible until it's done. …Nelson Mandela（ネルソン・マンデラ 南アフリカ共和国／政治家、ノーベル平和賞受賞者）

何事も成功するまでは不可能に思えるものではなからうか。

⑥ There is more to life than increasing its speed. …Mahatma Gandhi（ガンジー インド／弁護士、教家、政治指導者）

速度を上げるばかりが人生ではない。

⑦ Without haste, but without rest. …Johann Wolfgang von Goethe（ゲーテ ドイツ／詩人、小説家、劇作家）

急がずに、だが休まずにだね。

⑧ You' ll never find a rainbow if you' re looking down. …Charlie Chaplin（チャップリン 英国／俳優、映画監督）

下を向いていたら、虹を見つけることは出来ない。

県内の知見にヒントあり

資本主義の父と呼ばれていた渋沢栄一（実業家、1840～1931）は、現在の埼玉県深谷市血洗島の農家に生まれましたが、後に、一橋慶喜に仕え、家政の改善などに実力を発揮し、功績を認められました。27歳の時、15代将軍徳川慶喜の実弟であり後の水戸藩主徳川昭武に随行しパリの万国博覧会を見学するなど欧州諸国の実情を見聞しました。

明治維新後、大蔵省に勤務しました。大蔵省を辞した後、民間経済人として活動し、第一国立銀行の総監役（後に頭取）に就きました。第一国立銀行を拠点に、株式会社組織による企業の創設や育成に力を入れました。生涯に約500もの企業に関わりましたが、茨城県との関わりとしては、水戸鉄道会社、常磐炭礦鉄道株式会社、茨城採炭株式会社、筑波鉄道株式会社などがあります。

【渋沢栄一の名言】

①事業には信用が第一である。世間の信用を得るには、世間を信用することだ。

個人も同じである。自分が相手を疑いながら、自分を信用せよとは虫のいい話だ。

②死ぬときに残す教訓が大事なのではない。

生きている時の行動が大事なのだ。

③夢なき者は理想なし。

理想なき者は信念なし。信念なき者は計画なし。計画なき者は実行なし。実行なき者は成果なし。成果なき者は幸福なし。ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず。

④一人ひとりに天の使命がある。

その天命を楽しんで生きることが、処世上の第一要件である。

Seminar & Business

セミナー・事業等のご案内

＝詳細は、事務局までお問合せください＝

セミナー名	日時	テーマ・内容	講師	会場
第15期マネジメントマスターコース	① 9月2日(金) ② 9月9日(金) ③ 9月16日(金) ④ 9月28日(水) 13:30～17:00 全講 28,000円 単講 8,000円	①役員は変革しなければならない ②問題社員の個別対処法および問題社員を出さない管理法 ③B S、P L & 有価証券報告書を読み解く ④実録と実務 私が実践した役員の仕事及び経営改革	①、② (株)ケーツーマネジメント代表 葛田 一雄氏 ③ 公認会計士・税理士 松下 芳男氏 ④ RE-Engineering Partners 代表取締役社長 稲田 将人氏	茨城県産業会館
第6回ヒューマンエラー防止セミナー	10月28日(金) 9:30～17:00 7,000円	交通心理学や産業行動学を活用し、重大事故を防ぐポイント	関西大学社会安全学部社会安全研究科教授 中村隆宏氏	新日鐵住金株式会社鹿島人材育成センター



「ともに、いきる」を実現する大学 茨城キリスト教大学

- | | | |
|---|----------------------------|------------------------------|
| 文学部
文化交流学科
現代英語学科
児童教育学科
児童教育専攻
児童教育学科
幼児保育専攻 | 生活科学部
心理福祉学科
食物健康科学科 | 看護学部
看護学科
経営学部
経営学科 |
|---|----------------------------|------------------------------|



携帯から簡単アクセス▲

〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1 JR常磐線大塚(おおみか)駅隣接
http://www.icc.ac.jp/ 携帯用 http://www.icc.ac.jp/m/



PRIUS

HYBRID Series プリウス



茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町1887 〒310-0851
TEL 0120-090110
<http://www.nakama-online.jp/>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ、



地域のために 未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために。

そして、もっと豊かな日々の暮らしのために。

地域エリアの皆様とともに、

未来に向かって力強く前進いたします。



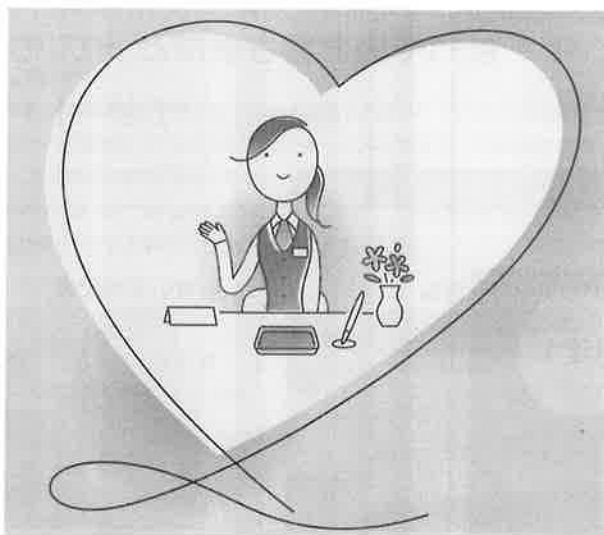
筑波銀行は地域振興支援プロジェクト『あゆみ』に取り組んでいます。



<http://www.tsukubabank.co.jp>

 筑波銀行
Tsukuba Bank

人に優しい銀行をめざして



常陽銀行はどなたでも
ご利用しやすい銀行を
めざしています。

ベストパートナーバンク



経営労務相談(無料)のご案内

当協会では経営労務相談の機能を強化し、会員企業様が抱える経営課題の解決に向けたサポート体制を整えております。

協会の顧問弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の各分野のエキスパートが様々な経営課題の解決に向けたアドバイスを致します。

開催日 毎週木曜日 ①10:00~12:00
(祝日は除く) ②14:00~16:00

会場 経営者協会・相談室
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F) 水戸駅南口より徒歩5分。

申込方法 下記TEL・FAXまたはE-mailにて各開催日の2日前までにお申込み下さい。

賃金関係 未払い残業代を請求されたがどのように対応すればよいのか？

労働組合 従業員の一人が加盟した労働組合から団体交渉を申し入れられた。交渉にどのように向かえばよいのか？

助成金制度 人員整理を回避するためにはどのような方法があるのか？活用できる助成金制度について教えて欲しい。

人事労務 人事制度の変更を行うとしたが、従業員から不利益変更ではないかと訴えがあった。

精神疾病 メンタル不全の従業員がトラブルを起こしたがどのように対応すべきか？

その他 事業承継の問題、資金繰りの問題、経営に関するこの課題全般の悩みについて。

人事労務相談室
が総合窓口
(ワンストップ)

課題解決に
最適な専門家を
ご紹介

協会・顧問弁護士

清水謙弁護士
大和田一雄弁護士

社会保険労務士

税理士

経営
コンサルタント

その他
各専門家

お問い合わせ：一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109
E-mail gotou@ikk.or.jp